

みなさんへ <sup>こうせいろうどうしょう</sup>（厚生労働省からの <sup>し</sup>お知らせ）

<sup>あたら</sup>新しいコロナウイルスについて

### <病気のうつり方>

○ 普通は、<sup>ふつう</sup>病気の人の <sup>せき</sup>せきや <sup>くしゃみ</sup>くしゃみ、<sup>て</sup>手で触ったもので <sup>うつ</sup>うつります。<sup>へ</sup>部屋の中などで <sup>ちか</sup>近くで <sup>おほ</sup>多くの人が <sup>はなし</sup>話を <sup>する</sup>するときも <sup>ウイルス</sup>ウイルスが <sup>うつ</sup>うつるかもしれません。

せきなどでうつる：<sup>びょうき</sup>病気の人の <sup>くしゃみ</sup>くしゃみ <sup>せき</sup>せき <sup>つばと</sup>つばと <sup>いっしょ</sup>一緒に <sup>ウイルス</sup>ウイルスが <sup>で</sup>出て、<sup>ほか</sup>他の人が <sup>それ</sup>それを <sup>くち</sup>口や <sup>はな</sup>鼻から <sup>す</sup>吸い込んで <sup>うつ</sup>うつります。

触ってうつる：<sup>びょうき</sup>病気が <sup>せき</sup>せきや <sup>くしゃみ</sup>くしゃみを <sup>お</sup>押さえた <sup>て</sup>手で <sup>さわ</sup>触ったものに <sup>ウイルス</sup>ウイルスが <sup>つき</sup>つきます。<sup>ほか</sup>ほかの人が <sup>それ</sup>それを <sup>さわ</sup>触って <sup>その</sup>その <sup>て</sup>手で <sup>くち</sup>口や <sup>はな</sup>鼻を <sup>さわ</sup>触ると <sup>うつ</sup>うつります。

### <病気になったら>

○ <sup>ねつ</sup>熱がでたり <sup>いき</sup>息が <sup>くる</sup>苦しいことが <sup>しゅうかん</sup>1週間ほど <sup>つづ</sup>続くことが <sup>おほ</sup>多いです。<sup>からだ</sup>体が <sup>とても</sup>とても <sup>だる</sup>だるい人が <sup>おほ</sup>多いです。

○ <sup>びょうき</sup>病気がうつっても <sup>ひどく</sup>ひどく <sup>なら</sup>ならなかつたり <sup>なお</sup>治る人も <sup>おほ</sup>多いです。<sup>びょうき</sup>病気が <sup>ひどく</sup>ひどくなる人は <sup>エボラ</sup>エボラ <sup>しゅっけつねつ</sup>出血熱ほど <sup>おほ</sup>多くないですが <sup>インフ</sup>インフルエンザより <sup>おほ</sup>多いです。

○ <sup>とく</sup>特に <sup>としよ</sup>お年寄りや <sup>とうにょうびょう</sup>糖尿病や <sup>こうけつあつ</sup>高血圧の人は <sup>びょうき</sup>病気が <sup>ひどく</sup>ひどくなる <sup>かも</sup>かもしれません。

<病気に ならないために すること。 病気に なった時の 相談先>

○ みなさんは、 かぜや インフルエンザと 同じように、 次のことを することが 大切です。

- ・ 手を よく洗う。
- ・ せきが 出るときは マスクを する。

○ 次のときは、 保健所（「帰国者・接触者相談センター」）に相談してください。

・ せきや 37.5° 以上の 熱が 4日 続くとき（お年寄り、糖尿病の人、心臓に病気がある人、肺に病気がある人、透析を受けている人、がんなどの薬を飲んでいる人、お腹に赤ちゃんがいる人は せきや熱が 2日 くらい 続くとき。）

- ・ 体が とても だるいとき
- ・ 息が 苦しいとき

センターは あなたが、 新しいコロナウイルスの 病気と 思うときは、 どの病院に 行けばいいか 言います。

病院に 行くときは、 次のことに 気をつけて下さい。

- ・ マスクを する。
- ・ 電車やバスは 使わない。

○ 人が たくさん 集まる ときは できるだけ 次のことを することが 大切です。

- ・ 手を よく洗う。
- ・ せきが 出るときは マスクを する。
- ・ 入口に アルコール消毒液を 置く。